

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)

【公表番号】特表 2003-523739 (P2003-523739A)

【公表日】平成 15 年 8 月 12 日 (2003.8.12)

【出願番号】特願 2001-553387 (P2001-553387)

【国際特許分類】

**C 1 2 N 15/09 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/711 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/7115 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/712 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/7125 (2006.01)**

**A 6 1 K 48/00 (2006.01)**

**A 6 1 P 3/04 (2006.01)**

**A 6 1 P 3/10 (2006.01)**

**A 6 1 P 35/00 (2006.01)**

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 31/711

A 6 1 K 31/7115

A 6 1 K 31/712

A 6 1 K 31/7125

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 6 日 (2006.12.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 P T P 1 B をコードする核酸分子を標的とする 配列番号 1 6 4 - 1 7 3 の 1 つを含んでなる 3 0 核酸塩基長までのアンチセンス化合物であって、P T P 1 B に、特異的にハイブリダイズしそして発現を阻害する、上記化合物。

【請求項 2】 アンチセンスオリゴヌクレオチドである、請求項 1 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 3】 アンチセンスオリゴヌクレオチドが、配列番号：1 6 4、1 6 5、1 6 6、1 6 8、1 6 9、1 7 0、1 7 1、1 7 2 または 1 7 3 からなる配列を有する、請求項 2 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 4】 アンチセンスオリゴヌクレオチドが少なくとも 1 つの修飾されたヌクレオシド間結合を含んで成る、請求項 2 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 5】 修飾されたヌクレオシド間結合がホスホロチオエート結合である、請求項 4 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 6】 アンチセンスオリゴヌクレオチドが少なくとも 1 つの修飾された糖部分を含んで成る、請求項 2 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 7】 修飾された糖部分が 2' - O - メトキシエチル糖部分である、請求項 6 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 8】 アンチセンスオリゴヌクレオチドが少なくとも 1 つの修飾された核酸塩基を含んで成る、請求項 2 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 9】 修飾された核酸塩基が 5 - メチルシトシンである、請求項 8 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 10】 アンチセンスオリゴヌクレオチドがキメラオリゴヌクレオチドである、請求項 2 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 11】 配列番号 166 の配列を有する、請求項 1 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 12】 配列番号 166 のヌクレオチド 1 - 5 及び 16 - 20 が 2' - O - メトキシエチルヌクレオシドであり、ヌクレオチド 6 - 15 が 2' - デオキシヌクレオチドであり、全てのシチジン残基が 5 - メチルシチジンであり、そして全てのヌクレオシド間結合がホスホロチオエートである、請求項 11 に記載のアンチセンス化合物。

【請求項 13】 請求項 1 から 12 のいずれかに記載のアンチセンス化合物および製薬学的に許容されるキャリアーまたは希釈剤を含んで成る組成物。

【請求項 14】 さらにコロイド状分散系を含んで成る、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 15】 医薬として使用するための、請求項 1 - 12 に記載の組成物。

【請求項 16】 糖尿病、肥満、ガンまたは高増殖性障害を処置するための医薬の製造における請求項 1 - 12 に記載の化合物の使用。

【請求項 17】 P T P 1 B の発現を阻害するように細胞または組織を請求項 1 - 12 のいずれかに記載のアンチセンス化合物と接触させることを含んで成る、インビトロで細胞または組織中の P T P 1 B の発現を阻害する方法。